

# とよころ 議会だより 12月 定例会

## 次期町長選 按田町長が出馬を表明

### 藤田議員が按田町政1期目のまちづくりを問う！

#### 12月定例会めらまし

令和6年第4回定例会は、12月12日に開会しました。

12日 1日目は、補正予算など13件の議案審議を行い、いずれも原案どおり可決しました。

審議内容は、5ページから掲載しています。

17日 2日目の一般質問では、3名の議員が登壇し、5項目について町長らと論戦を交わしました。

まずは、一般質問のようすからお伝えします。

#### Q 町政 今後の課題は

#### A 人口減少対策に取り組む

按田町長は令和3年4月の豊頃町長選挙で初当選されました。

就任当初は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、普段の生活がままならない時期でした。

就任から3年

数が月が過ぎた

今、按田町政1

期4年間のまち

づくりの総括と

今後の町政の課

題について伺い



藤田 博規 議員

#### 公約の実施状況は

Q 就任当初に掲げた公約の実施状況について伺います。

A 按田町長 就任以来、町民の安心と安全を第一に、町民目線の町政を執行してまいりました。第5次豊頃町まちづくり総合計画を主軸に、理事者・職員とともに地に足の着いた行政運営を続けています。

就任当初は、新型コロナウイルス感染症が爆発的に流行し、町政を行う上で様々な制約がありました。私の仕事は、新型コロナウイルスの接種体制の整備から始まり

また、就任した年の10月に豊頃町立豊頃病院の医師が退任することとなり、医療提供体制の構築は喫緊の課題でした。一般社団法人地域医療振興協会を指定管理者に指定することで、安定した医療体制の構築を図りました。

そのほか、豊頃中学校の改築に取り組みました。改築は就任前から決まっていたのですが、遅滞なく工事を進め、令和6年の春に小中併設校舎の開設を迎えました。そして、ライフワークとも言え

る防災対策に重点的に取り組みました。日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への対策として、防災部門の組織再編、地域防災計画の見直しを行いました。また、津波緊急避難路の整備や津波避難訓練などを実施しました。また、降雨災害に備えるため、河川改修について関係機関との協議を進めてい



大津地域津波緊急避難場所避難路（道道側入口）

Q 達成率はどのくらいですか。

A 按田町長 十分に活動できなかった期間が長く、その場での対応を求められる場面もありました。8割程度は当初の思いを達成できたのではないかと思います。

#### 町政 今後の課題は

Q 町政の今後の課題について町長に伺います。

A 按田町長 商工業では、この3年間で数店舗が閉店し、厳しい評価であります。

また、町民の足であるコミュニティバスについては、今後の発展のために先進地を視察しましたが、具体的な改善まで至りませんでした。

そして、農林水産業、建設業における担い手・労働力不足は喫緊の課題であると言えます。何より一番の課題は人口減少問題です。私の在任期間中、本町の人口が3,000人を下回ったことは非常に衝撃的な出来事でした。人口減少率を少しでも緩やかにするためには、外から人を呼び込む施策と転出する方を減らす施策が大切であると考えます。

人口減少を食い止めるべく、町、町議会、関係団体、そして町民の皆さんとともに知恵を出し合って、一丸となって課題解決に取り組まなければならないと思っています。

#### 出馬の意向は

Q 次期町長選への出馬の意向について伺います。

A 按田町長 去る11月28日に後援会から次期町長選への出馬について要請がありました。

1期4年、理事者・職員とともに良きも悪しきも経験し、実績を積み重ねてまいりました。

一町の抱える課題を具体化し、解決へと導き、持続可能な町として豊頃町を更なる次元に引き上げる。

その役目を再び務めさせていただけのならば、しっかりとこの身を尽くしてまいりたいとの決意をこの場で表明させていただきます。



出馬の意向を固める按田町長

### 重点支援地方交付金の詳細は

**A** 予算配分などを踏まえた上で改めて示したい

**Q** 非課税世帯への3万円給付は  
低所得世帯支援給付金事業として、住民税非課税世帯1世帯当たり3万円、住民税非課税世帯の子ども1人当たり2万円の追加給付を実施する予定ですが、本町独自で上乗せして給付する予定はありますか。



あらい 明 議員  
い わ い 岩 井

### 生活者支援などの実施は

**Q** 生活者支援や事業者支援などの実施予定はありますか。

**A** 按田町長 食品や燃油価格高騰などの影響を受けた消費者や事業者に対し、直接的な支援となるよう、様々な事業を検討しています。

今後、事業内容を精査し、しかるべき時期に補正予算案を提案します。

### 小笠原議員の一般質問から



おがさわら げんき  
小 笠 原 玄 記 議員

### 子どもの発達支援体制の充実は

**A** 送迎支援などの可能性を含めて前向きに検討

**Q** 第3期豊頃町障がい児福祉計画が策定されました。国の指針では障がい児支援の提供体制の整備などが新たに追加されましたが、わが町の対応はどのようなものですか。

**A** 按田町長 国の指針では、児童発達支援センターを各市町村又は各圏域に1か所以上設置することを示していますが、人員基準などが厳しく、十勝管内では帯広市

の1か所のみです。そのため、北海道独自で各市町村に子どもの成長について気になっている保護者の相談支援や療育指導をするための子ども発達支援センターの設置を進めており、本町では豊頃町ことばの教室が子ども発達支援センターの役割も担っています。

ことばの教室では北海道立旭川子ども総合療育センターと連携し専門的な支援を受けながら、相談支援や療育指導を行っています。

**Q** わが町には障がい児通所支援の事業所がありません。そのため、一部交通費の助成は行っていると思いますが、平日は仕事等で保護者による送迎が難しいと思います。そのことについて何か対策はありますか。

**A** 按田町長 人員配置や財政上の理由などにより町内に事業所を設置することが難しいことから、送迎支援などの可能性を含めて前向きに検討します。

### 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 関連事業等の補正予算を可決

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金関連の補正予算などが提案され、全て可決しました。

▼令和6年度豊頃町一般会計補正予算（第7号）

既定の歳入歳出予算から508万円を減額するもの。

#### ▼物品の取得

町有牧野管理用機械更新のため、トラクター1台を取得するもの。

契約金額1,375万円。

納入期限は令和7年3月21日。

#### 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の事業内容は

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、次の4つの事業を実施予定です。

#### ▼低所得世帯支援枠

住民税非課税世帯に1世帯当たり3万円及び子ども1人当たり2万円を加算して給付します。

#### ▼省エネ家電買換え補助金

古い家電から新品の対象省エ

ネ家電に買換えた場合、本体額の2分の1を補助します。

補助の上限額は、1世帯当たり町内事業者からの購入で10万円、町外事業者の場合は5万円です。

対象家電は、エアコン、電気冷蔵庫及びテレビです。

#### ▼町指定ごみ袋配布事業

全世帯に町指定ごみ袋（燃やすごみ、燃やさないごみそれぞれ5・40リットル10袋ずつ）、6,315円相当を配布します。

#### ▼課税世帯生活者支援事業

町内住民税課税世帯を対象に1世帯あたり商品券1万円分を配布します。

#### その他の補正

社会資本整備総合交付金事業関連の道路改良舗装工事費から7,441万円減額。

大津地域津波緊急避難場所避難路整備工事などの災害対策費に3,492万円増額。

### 産業事故防止に向けた取組は

**A** 関係団体と連携し周知徹底を図る

**Q** わが町では、2年連続で農作業中の死亡事故が発生しています。産業事故防止について、町では広報での啓発、各産業団体では作業免許取得講習などを行っていますが、その他にも新たな取組が必要ではないですか。

**A** 按田町長 引き続き関係機関と連携を図りながら産業事故防止対策の周知徹底を図ります。また、安全対策への支援も行います。

**A** 齋藤産業課長 農作業死亡事故を受け、北海道の関連団体の農作業事故ゼロ運動推進研修会に参加しました。今年度も参加します。

**Q** 研修内容は各産業団体に周知していますか。

**A** 齋藤産業課長 各団体を通じて周知をしているところですが、今後は直接、農協の地区懇談会や青年部・女性部など団体活動の場を借りて、啓発します。

### 情報公開における個人情報保護体制は

**A** 全職員対象の研修の実施を検討

**Q** 町ホームページで公開している農業委員会の議事録について、一定の操作により、黒塗りの個人情報が開覧できる状態だったとの報道がありました。個人情報保護の観点から適切な処理がされましたか。

**A** 井下農業委員長 ご心配をおかけしお詫び申し上げます。以後、再発防止に努めます。

**A** 按田町長 秘匿すべき情報という認識でしたが、適切に処理したかどうか確認せず掲載しました。各種法令に基づき、適切に処理するよう徹底します。

**Q** 職員の情報処理能力向上のための研修体制について伺います。

**A** 按田町長 今後は全職員を対象に、ソフトウェアの操作説明など各種研修の実施を検討します。



茂岩市街イルミネーションに設置された  
町制施行60周年記念看板

**町制施行60周年記念事業 218万円**

令和7年に町制施行60周年を迎えるにあたり、各種記念事業を実施します。(1月から3月実施分)

◎ **小笠原議員 具体的な事業内容は。**

A エスコンフィールド北海道シーズンシート観戦券の贈呈や、記念プリント入りタオル1,500枚のイベント等での配布を予定しています。

また、商工会主催の茂岩市街イルミネーションに60周年記念の看板などを設置するための、必要経費を補助します。

◎ **藤田議員 減額補正の理由は。**

A 購入費用の財源である道路整備事業を含めた今年度の交付金額が少なくなり、他の道路改良工事に交付金を優先的に充てたため、今年度は購入を見送りしました。

◎ **藤田議員 除雪作業に支障はないか。**

A 入れ替え予定であった車両を整備し使用します。次年度以降も継続して国に除雪専用車購入に係る交付金を要求します。

◎ **小笠原議員 エスコンフィールド北海道シーズンシート観戦券について、事業の詳細は。**

A エスコンフィールドでは4月から10月までの間に日ハム戦が約70試合行われますが、1試合ごと4名分の観戦券を抽選で贈呈する予定です。

◎ **小笠原議員 町内数か所に応募券の回収ボックスを設置し、毎月、翌月分の抽選を行います。**

年明けすぐに応募券等の発送準備を行う予定です。

(公共下水道事業会計)

**下水道施設改築更新工事 見送り7,000万円減額**

◎ **小笠原議員 工事内容と今年度更新を行わない理由は。**

A 工事内容は、茂岩浄化センターのポンプの運転状況などを測定するための計装盤の更新です。入札を執行しましたが、入札執行時点における技術者の確保が困難という理由から、指名した業者の全てから入札の辞退がありました。したがって、今年度は事業を見送り、次年度改めて実施する予定です。



計装盤



**会議の詳細は会議録で**

定例会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録されています。

町のホームページや町図書館で閲覧することができます。



**水産業の概況について**

町長から水産業の概況について行政報告がありました。以下、要旨を掲載します。

- ・本町の水産業は危機的な状況である。
- ・本町の基幹産業存続のため、引き続き支援を検討する。

**〇魚種別の概況について**

- 秋サケ**
- ・水揚げ量前年比50パーセント
  - ・金額は前年比73パーセント
  - ・赤潮の発生から3年が経過。当時の来遊不振により、令和6、7年に十勝川を遡上する秋サケ親魚の減少が懸念される。
  - ・時化による定置網の漁網の破損被害があった
- シシャモ**
- ・水揚げ量は前年比81パーセント
  - ・最低水準であった令和5年の漁獲を下回る
- カニ、ホッキ**
- ・カニかご漁は全道的な不漁が懸念される
  - ・時化で激減したホッキの資源回復事業に支援

令和6年度一般会計ほか5つの特別会計等を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

主な補正予算の内容についてお伝えします。

**秋サケ資源増大 緊急支援事業補助金 1,116万円**

秋サケふ化放流事業負担金の暫定的な増加分を軽減するために、事業者へ補助金を交付します。

**漁業用餌料高騰対策交付金 250万円**

◎ **小笠原議員 事業の内容は。**

A カニかご漁のえさのイカが不漁で、海外から輸入しています。えさ代は例年約1,000万円ですが、今年は倍かかっています。値上がり分1,000万円のうち、半分を受益者が負担します。残りの500万円を豊頃町と浦幌町で半分ずつ負担します。



秋サケ漁の様子

**補正予算**

**秋サケ、カニかご漁へ支援**

**町有牧野トラクター購入 1,400万円**

平成12年5月に導入した湧洞牧場のトラクターを更新します。

◎ **小笠原議員 修理ではなく、更新の理由は。**

A 購入から24年が経過し、平成27年度ころから、部品交換や修理が増えていきます。牧場の指定管理者である豊頃町農業協同組合とも協議し、安全性を考慮し更新するものです。

**プレミアム付特別商品券 発行事業補助金 1,391万円**

商工会が発行するプレミアム付特別商品券の額面上乗せ分ほか諸経費について追加の補助をするものです。



12月から発行された  
第4弾プレミアム付特別商品券

(簡易水道事業会計)  
有機フッ素化合物  
水質検査料に57万円計上

藤田議員 水質調査の内容は、有機フッ素化合物の一部であるPFOS及びPFOAの水道水に含まれる量について調査します。北海道から、令和7年度以降に検査予定の自治体は今年度以降に検査するよう通知があり、今補正予算に計上しました。  
検査結果が判明次第、広報等で町民の皆さんへお知らせします。

補正予算の専決処分を承認

令和6年10月11日付で町長が専決処分した一般会計補正予算(第5号)を原案のとおり承認しました。

本補正予算は、令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の事務執行に係る経費を計上したものです。  
既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ560万1千円を追加するものです。

▼豊頃町空家等対策の推進に関する条例の一部改正

改正空家等対策特別措置法の施行及び第2期豊頃町空家等対策計画の策定に伴い改正するものです。管理不全空家等の認定に係る規定や災害など非常事態における町長の緊急代執行の規定などが新設されます。  
施行期日は、令和7年4月1日です。

その他

豊頃医院、大津診療所の指定管理者に(公社)地域医療振興協会を指定

豊頃町立豊頃医院及び豊頃町立大津診療所の指定管理者に、公益社団法人地域医療振興協会を指定しました。

継続的な医師の確保及び医療体制の充実のため、令和3年11月から当該法人を指定管理者に指定しています。

今年度末で指定の期間が満了することから、新年度以降についても当該法人を再度指定することについて審議し、可決しました。

指定の期間は、令和7年4月1日から令和10年3月31日までです。



豊頃町立豊頃医院

	補正額	予算総額
一般会計 第5号	560万円	
一般会計 第6号	1,284万円	57億6,083万円
国民健康保険 第2号	39万円	5億7,985万円
介護保険 第3号	391万円	3億9,846万円
後期高齢者医療 第1号	△192万円	7,576万円

会計ごとの補正額

会計ごとの補正額は右のとおりです。  
1万円未満は四捨五入しています。

	補正額	予算総額
簡易水道第3号 収益的支出	435万円	2億6,214万円
公共下水道第2号 収益的支出	154万円	2億2,241万円
資本的支出	△7,338万円	1億1,349万円

条例改正

人事院勧告に基づき  
給料、期末手当等を引き上げ

人事院が勧告した国家公務員給与と改定が閣議決定されたことを踏まえ、給料表の増額改定や、期末手当・勤勉手当の率引き上げなどを行うものです。

それに伴う関係条例の一部改正及び職員人件費の増額に係る補正が予算に計上されました。条例改正、補正予算いずれも提案どおり可決しました。

▼豊頃町職員の給与に関する条例の一部改正

- ・職員の期末手当、勤勉手当の率をそれぞれ0.05か月分引き上げ
  - ・寒冷地手当を11.3パーセント引き上げ
  - ・職員の給料表について、若年層を重点に1.2パーセントから11.1パーセント引き上げ
- そのほか、定年前再任用短時間勤務職員についても、期末勤手当の率を引き上げます。
- ▼豊頃町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

議会の動き

十勝町村議会議長会  
議員研修会に参加

10月30日、清水町文化センターで開催され、議員8名が参加しました。

帯広開発建設部の専門官による講演を受講し、十勝川流域におけるアドベンチャーラベルについて学びました。



議員研修会のようす

十勝町村議会議長会  
議長研修会に参加

10月7日、上士幌町で開催され、議長が参加しました。  
竹中貢上士幌町長の講演を聴講し、交通ターミナルや糠平ダムなど視察しました。



議長研修会のようす

専決処分

本来議会が議決すべき事項について、町長が議会に代わって処分することです。

緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がないときなどに行われます。

町長が専決処分をした場合には、処分後初めて開かれる会議で報告し、議会の承認を得なければなりません。

議会日誌

- 令和6年12月
  - 9日 議会運営委員会 議員全員協議会
  - 12日 第4回定例会(1日目) (補正予算、条例改正 ほか) 総務文教常任委員会 産業厚生常任委員会 第4回定例会(2日目) (一般質問 ほか)
- 令和7年1月
  - 17日 議会広報特別委員会
  - 14日 議会広報特別委員会 第1回臨時会
- 令和7年2月
  - 22日 議会広報特別委員会
  - 21日 総務文教常任委員会 産業厚生常任委員会 所管事務調査 議員全員協議会
  - 26日 一部事務組合議会定例会
- 令和7年3月
  - 27日 議会運営委員会
  - 4日 令和7年第1回定例会(1日目) (補正予算、条例改正 ほか) 議員全員協議会 総務文教常任委員会 産業厚生常任委員会 令和7年第1回定例会(2日目) (当初予算ほか)
  - 11日 令和7年第1回定例会(3日目) (一般質問ほか)
  - 13日 議会広報特別委員会